

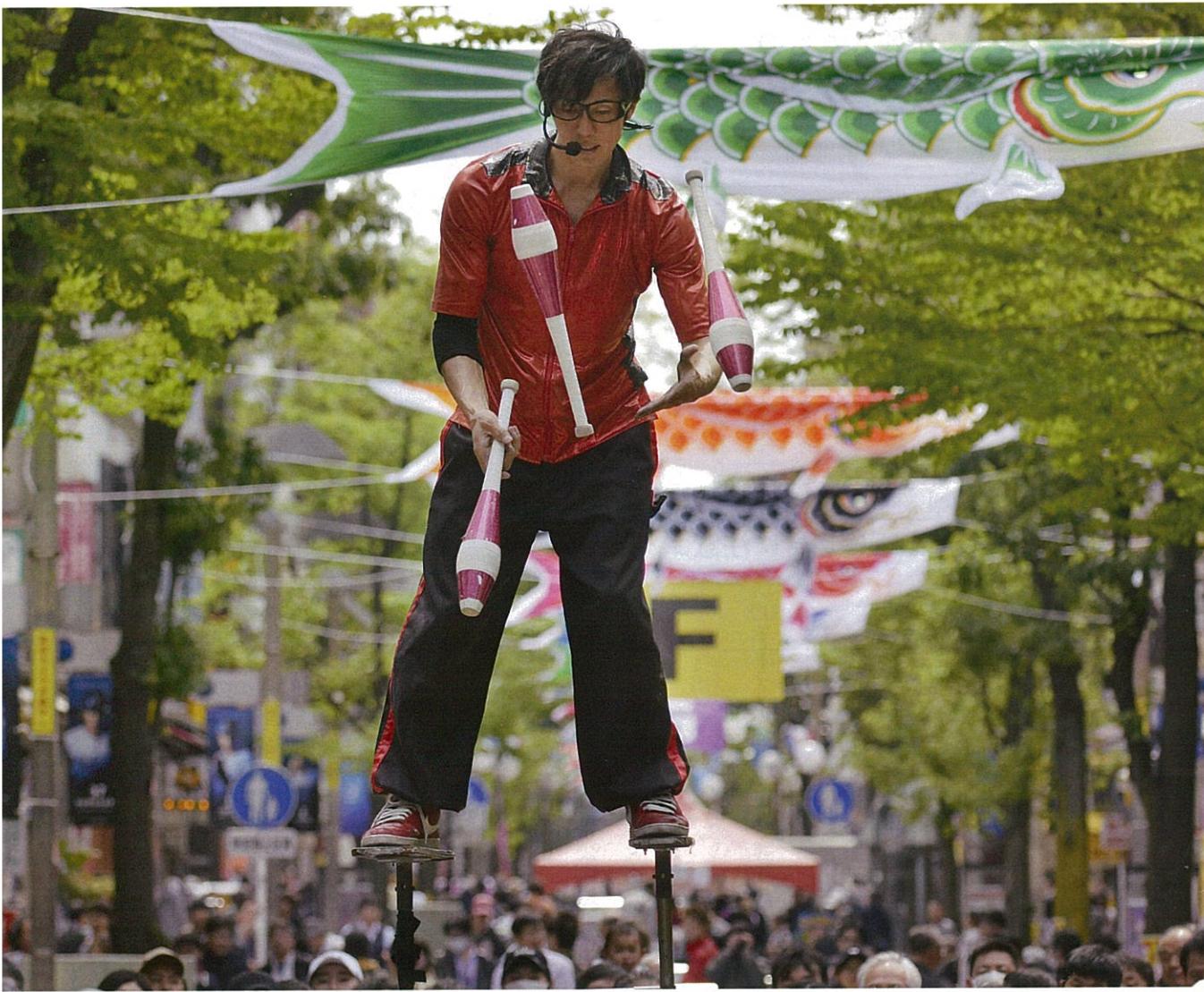
2017 4/25

No.2041

毎月第2・第4火曜日発行

# 政経 かながわ

一般社団法人  
—神奈川政経懇話会—



日頃鍛えた技やユーモアで観客を魅了する「第12回ヨコハマ大道芸」(同実行委員会主催)が横浜・みなとみらい21(MM21)地区など横浜市内3会場で15、16の両日行われ、46組、102人の大道芸人がパフォーマンスを披露した。



## contents

視点・点描	3
「スポーツの街」着々と	
スポーツ	4
△真央ちゃん、が残したもの トリプルアクセルとともに	
政治	6
ポピュリズム台頭の背景 「ポスト真実の時代」語る	
社会	8
豪華寝台列車大競争時代に JR東、西日本相次ぎ導入	
くらし2017	10
高齢者の血糖値、下げ過ぎに注意	
広告珍談	12
広告はたのしい⑧ ウンコとおしっこ！	
NNAアジア経済リポート	13
神奈川景気データファイル	14
神奈川景気データファイル	15

### 事務局だより

#### ◇5月定例講演会

2017年5月18日(木)

午後1時30分～3時

横浜ベイシェラトンホテル＆タワーズ4階「浜風」

講師はコリア・リポート編集長、ジャーナリストの辺真一さん  
演題は「韓国新政権誕生 日韓関係、半島情勢は？」

#### ◇6月定例講演会

2017年6月14日(水)

午後1時半～3時

ホテルニューグランド本館2階「レインボーボールルーム」

講師はキヤノングローバル戦略研究所研究主幹の瀬口清之さん

演題は「激動する世界経済と中国経済の現状と展望」

# 視点



## 「スポーツの街」着々と

プロ野球の横浜DeNAベイスターズが、スポーツで横浜の街づくりに貢献する「横浜スポーツタウン構想」を進めている。3月には

歴史を感じさせるレンガ壁や梁など

を保全したまま改修した4階建ての「THE BAYS」。1階

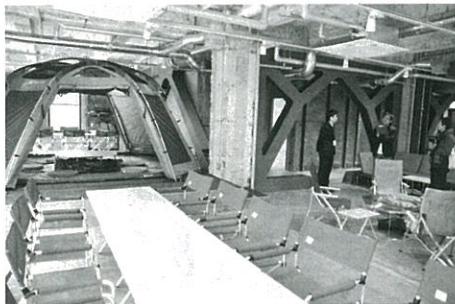
にカフェやショッピング、3階に会議室、4階に球団の一部機能が入る。

最大の特徴は2階のプラット

ホーム。スポーツをテーマにクリエーターや企業が会員となり、新

スタジアムの改修計画も発表した。

球団経営の改善とともに、地元経



ネジメント研究科は最新技術を用いてデータを収集・分析し、スポーツオーマンスの向上につなげる研究を行う。同大学院メディアデザイン研究科はテクノロジーとスポーツを融合させた新たなスポーツ創造しようとしている。

一方、横浜スタジアムは20年東京五輪で野球・ソフトボールの主会場となることが決定している。これを受ける形で、球団と同球場運営会社は3月、約85億円を投じ

济への波及効果が期待される。

歴史を感じさせるレンガ壁や梁など

を保全したまま改修した4階建ての「THE BAYS」。1階にカフェやショッピング、3階に会議室、4階に球団の一部機能が入る。

最大の特徴は2階のプラットホーム。スポーツをテーマにクリエーターや企業が会員となり、新たな産業の創出を目指す。慶応大

学大学院のシステムデザイン・マ

でスタジアムを改修する計画を横浜市に提出した。約6千席を増やし、収容人数を約3万5千人にしてバリアフリー化も図る。

05年以来のAクラス入りなどで同球団主催試合の人気は高く、昨シーズンの稼働率は約93%。もし増席しても観客動員は十分に見込め、老朽化への対応と合わせて改修の機運が高まっていた。今後は建ぺい率がネックとなつている関係法令（都市公園法など）との適合性について横浜市と調整していくとみられる。

承認が得られればオフシーズンを中心に戸工事を進め、20年2月ごろまでの完成を目指す。東京五輪という「国家的イベント」を前に、念願の増席を果たせるかが球団の今後を左右しそうだ。

（神奈川新聞社運動部長

佐藤 浩幸）

2888人が乗車。売上げは74円  
7銭と、新聞が報道した。

## ウンコとおしつこ！

蒸気で走るのはSL、電気で走るのは電車。馬が動力になつて走るのは「鉄道馬車」（馬車鉄道）といふ。つまりレールの上を客車が走る、馬車である。

だから、レールが敷かれてない道路は走れない。走るけれど、走らない。それだけに、いろんな問題がある。たとえば、馬のウンコにおしつこ。ガマンしろといつても、出てくる。レールが敷かれているのは、東京のマーンストリート。もうお分かりでしょ。

横浜から走ってきた、ほんものの鉄道の終点は新橋（汐留）ステーション。その駅前広場から銀座通りをへて日本橋まで、レールが敷設された。

車両は24人から28人乗りの木製客車、馳者である運転手と車掌が

乗務した。レールの幅は1372ミリ（JRは1067ミリ）。そこの上を走るのだから、乗合馬車よりはるかに乗り心地はいいはず。近い将来に走りだす、市街電車とくらべても遜色がない。

鉄道だから、等級がある。一区間、上等は3銭、下等は2銭。1882（明治15）年6月25日の開通初日は6両を4時間運転して、乗客数は1511人、42

乗務した。馬車の幅は1372ミリ（JRは1067ミリ）。そこの上を走るのだから、乗合馬車よりはるかに乗り心地はいいはず。近い将来に走りだす、市街電車とくらべても遜色がない。

う害はあったが、便利な乗り物と草間にも走りだした。標識は色ガラスのランプ。上野行きは赤、浅草行きはミニは赤、浅草行きはミニは赤、浅草行きは白。どこでも乗り降り自由、のちに停留所ができた。

「鉄道馬車は東京で唯一の公衆交通機関であった。汐留車庫から上野行きとか浅草行きとかが交互に発車していた。二頭立ての鉄道馬車は線路の上をチリンチリンと警鈴を賑やかにならしつつ、のろのろと動いていた」（仲田正之助『明治商売往来』）

新聞各紙に掲載された。「歐米各国ノ鉄道馬車室内に於テ」、広告が掲げられている。当社でも車内に中吊りポスターを掲出するから、お申込みあれど。そのころ、乗客は1日平均2万3000人。年間で、前年より33万人も増えた。馬は440頭、客車は58両。まだ足りないとアメリカに25両を追加発注した。これならじゅうぶん、広告効果が期待できる。



開通から8年後の  
来

新聞各紙に掲載された。「歐米各国ノ鉄道馬車室内に於テ」、広告が掲げられた。当社でも車内に中吊りポスターを掲出するから、お申込みあれど。そのころ、乗客は1日平均2万3000人。年間で、前年より33万人も増えた。馬は440頭、客車は58両。まだ足りないとアメリカに25両を追加発注した。これならじゅうぶん、広告効果が期待できる。

89 (明治22) 年5月、新聞各紙に掲載された。「歐米各国ノ鉄道馬車室内に於テ」、広告が掲げられている。当社でも車内に中吊りポスターを掲出するから、お申込みあれど。そのころ、乗客は1日平均2万3000人。年間で、前年より33万人も増えた。馬は440頭、客車は58両。まだ足りないとアメリカに25両を追加発注した。これならじゅうぶん、広告効果が期待できる。